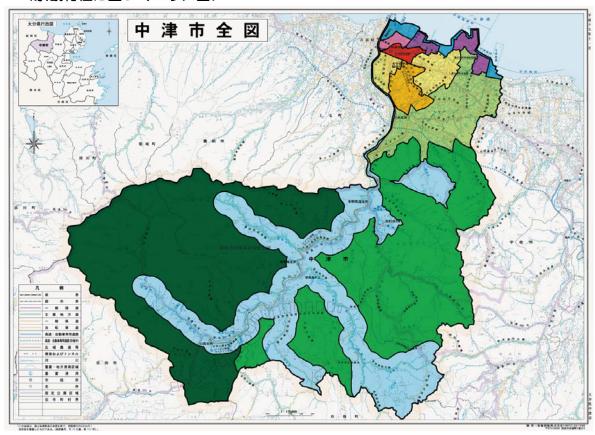
第4部 景観計画区域における良好な景観形成に関する方針

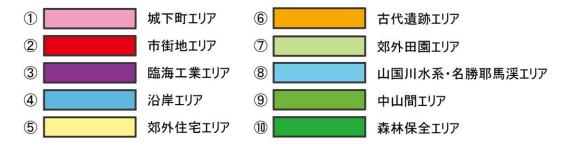
中津市の景観は、山なみや水辺、田園風景のような自然景観、城下町のまちなみや 寺社仏閣周辺にみられる歴史・文化的景観、商業地や市街地といった近代的な都市景 観など多様であり、その景観特性もそれぞれに異なります。

そのため、中津市全域を地形や土地利用の状況、歴史的背景などの観点から10の エリアに分類して、それぞれの景観特性や課題などを整理し、良好な景観形成に向け ての方針や方策を策定します。

<景観特性に基づくエリア図>



◆エリア分けについて



1. 城下町エリア

(1) エリアの景観特性

- 中津藩の城下町として発展した地域であり、中津城を中心とした町割が残るなど、かつ ての城下町の風情を残しています。
- 幹線道路沿いは、住宅や店舗など、伝統建築と現代建築とが混在するまちなみとなって
- 生活環境の整備により、住宅等の建替えも顕著ですが、諸町地区や金谷地区、豊後町 蛎瀬地区(豊後街道)などでは、今なお数多くの歴史的建造物を見ることができます。

エリア図













(2) 主な景観場 (ビュースポット)

- 中津城とその周辺
- ・豊後街道とその周辺 ・金谷地区
- ・中津カトリック教会
- 自性寺

- ・福沢旧居とその周辺
- 御船寄(竜王町)
- 中津城の石垣
- 諸町地区

・寺町通りとその周辺

- 蛎瀬大橋
- 龍王橋

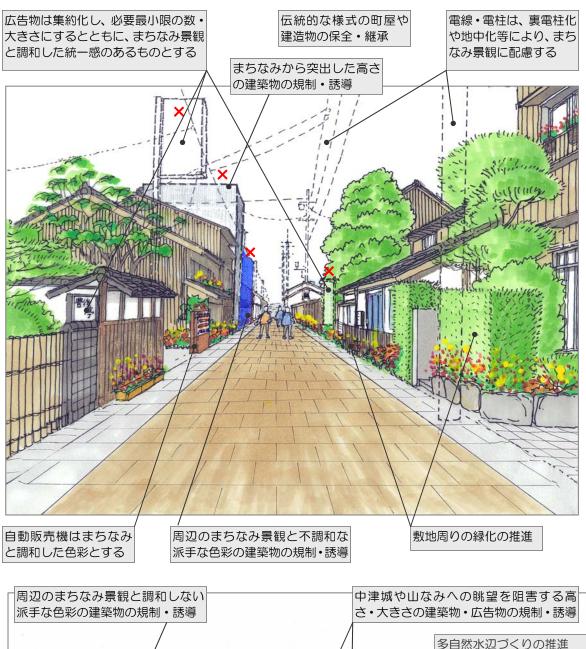
• JR線車窓

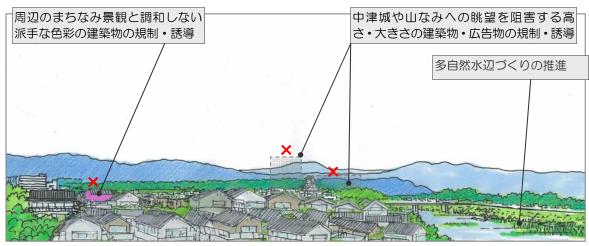
- 生活スタイルの変化から、住宅地は現代的なものへと変わりつつあり、古いまちなみが 少しずつ姿を消しています。
- 過疎化が進み、古い建物を取り壊した後、再築されないまま空地になるなど、町屋の連続性が保てなくなってきています。
- 新しい建造物が周囲の景観との調和に欠ける場合があります。
- ・空き地、空き家が点在し、今後中高層建築物等が建設される可能性があります。
- ビュースポットである中津城が中高層建築物によって遮断されつつあります。
- まちなみ景観を阻害する自動販売機が散見されます。
- 幹線道路沿いには、商業施設の屋外広告物やのぼり旗などが散見されます。
- 電柱や電線が景観資源への眺望を阻害しているところが見受けられます。

(4) 景観形成方針

- 城下町として一体感のある歴史的景観づくりを進めるとともに、低層住宅を中心とした 良好な住環境の形成を図ります。
- ・旧城下内の寺院・仏閣、町屋等の景観や町割、中津城内の石垣等の歴史的資源の保全を 図ります。
- 城下町を形成した歴史的・文化的な背景を考慮し、歩いて楽しい、城下町の風情をもった景観を創出します。
- ランドマークである中津城への眺望を阻害する建築物を制限し、良好な眺望景観を形成します。
- 自然景観やまちなみ景観と調和した水辺景観を形成します。

- 建築物等については、高さ制限を行い、周辺の景観と調和するように誘導します。
- 建築物等については、色彩が周辺の景観と調和するように誘導します。
- ・伝統的な様式の町屋や建造物の保全・継承を図ります。
- ・建築物の周囲の緑化を図ります。
- ・案内看板、標識等に統一感を出すように誘導します。
- 不要となった看板の撤去に努めます。
- •屋外広告物の掲出は、必要最低限の数・大きさとするように努めます。
- 新規に設置される自動販売機については、周辺景観に合わせた色彩の選定を促します。
- 景観資源への眺望を阻害している電柱や電線は、位置の変更や整理、統合、地中化を図 ります。
- ・多自然の水辺づくりを推進するとともに、地域住民やNPOと連携した清掃・草刈活動による水辺景観の保全を図ります。





2. 市街地エリア

(1) エリアの特性

- •国道213号、県道中津豊前線などの幹線道路を中心に、沿道には店舗が数多く進出し、 現代的な地方都市の景観を形成しています。
- ・現代的な中高層建築物が沿道に立地し、エリアの東側には、土地区画整理事業により低 層戸建住宅、公園が配置されています。
- ・中津駅北口の土地区画整理事業区域内の島田本町通り、蛭子町通りでは、まちなみの景 観統一が進められています。















(2) 主な景観場(ビュースポット)

- ・島田本町通り
- ・蛭子町通り
- 豊陽公園
- 中殿大塚線沿道教育福祉センター

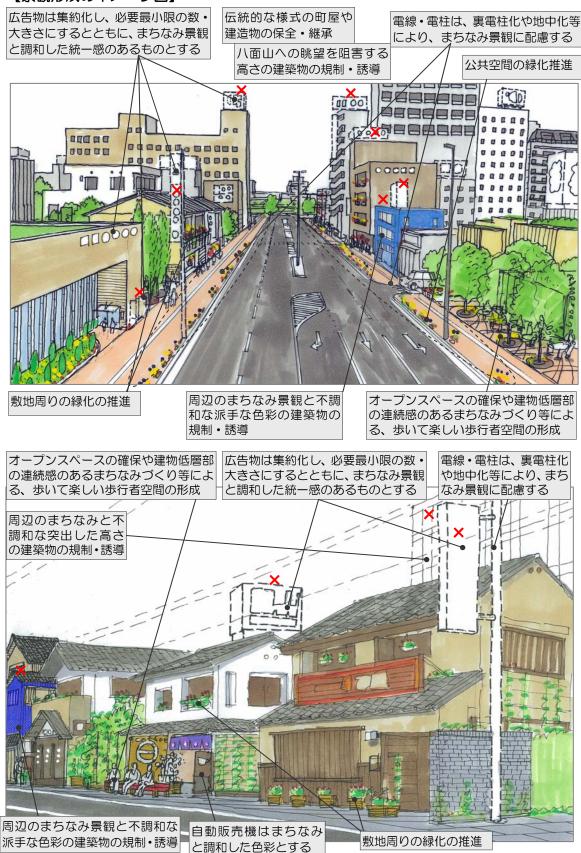
- ・中津駅と駅ロータリー
- 中央公園

- ・幹線道路沿いには、現代的な商業施設や大規模な建築物が数多く見られ、他都市とよく 似た個性に乏しい景観となっています。
- ・色彩の鮮やかな商業施設や遊戯施設などが散在し、まちなみ景観と調和していないものが見られます。
- ・商業地域や準工業地域に中高層の建築物が建設されており、今後も建設が予想されます。
- ・中心市街地には、様々な色や形の建築物や屋外広告物が混在しており、それぞれが周囲 の景観と調和がとれず、統一感に欠けています。
- まちなみ景観を阻害する自動販売機が散見されます。

(4)景観形成方針

- ・中津市の玄関口として魅力ある都市景観づくりを進めるとともに、良好な住環境の形成を図ります。
- ・城下町の風情をもったまちづくりを進めるとともに、島田本町通り、蛭子町通りでは、 建築物、工作物等の意匠・色彩など統一感のある景観形成を図ります。
- ・国道213号線などの幹線道路の沿道景観の保全に努めます。
- 市街地景観の背景となる八面山の稜線を超える建築物を制限し、良好な眺望景観を形成します。
- 自然景観やまちなみ景観と調和した水辺景観を形成します。

- 建築物等については、色彩が周辺の景観と調和するように誘導します。
- 伝統的な様式の町屋や建造物の保全・継承を図ります。
- 建築物の高さは、八面山の稜線を超えないよう誘導します。
- オープンスペースの確保や建物低層部の連続感のあるまちなみづくり等により、歩いて楽しい歩行者空間の形成を図ります。
- ・建築物の周囲の緑化を図ります。
- 案内看板、標識等に統一感を出すように誘導します。
- ・屋外広告物の掲出は、必要最低限の数・大きさとするように努めます。
- 複数の広告物は、できるだけ集約化するように努めます。
- 新規に設置される自動販売機については、周辺景観に合わせた色彩の選定を促します。
- 道路空間等の公共空間の緑化の推進を図ります。
- 景観資源への眺望を阻害している電柱や電線は、位置の変更や整理、統合、地中化を図ります。
- ・多自然の水辺づくりを推進するとともに、地域住民やNPOと連携した清掃・草刈活動による水辺景観の保全を図ります。



3. 臨海工業エリア

(1) エリアの特性

- 田尻工業団地や昭和新田をはじめ、製造業を中心とした工場群が集積しており、工業地 帯特有の景観を形成しています。
- 近年、幹線道路沿いの農地が転用され商業施設が立地するなど、その景観にも変化が見 られます。

エリア図

















(2) 主な景観場(ビュースポット)

• 田尻港

- 県道中津高田線
- 犬丸川

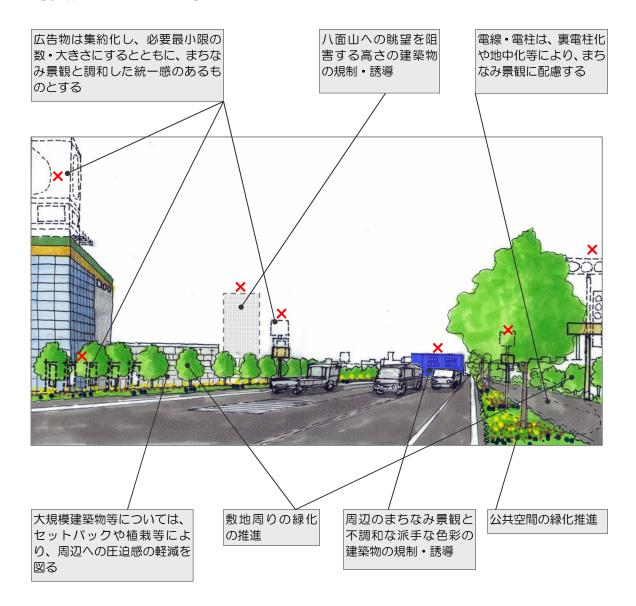
- 蛎瀬大橋
- 自見川

- 工場地帯では、大規模で単調な建物が多く、また緑が少ないため、潤いに乏しい印象を 与え、親しみの薄い景観となっています。
- 色彩の鮮やかな商業施設や遊戯施設などが散在し、まちなみ景観と調和していないものが見られます。
- 工業地域に中高層の建築物が建設されており、今後も建設が予想されます。
- 幹線道路沿いには、商業施設の屋外広告物やのぼり旗などが散見されます。

(4)景観形成方針

- ・臨海工業地帯として工業振興を推進しながら、周辺の景観に調和した景観の形成を図ります。
- ・ 県道中津高田線の沿道景観の保全に努めます。
- 河口域の自然景観に配慮した親水空間の創出を図ります。
- ・自然景観と調和した水辺景観を形成します。

- ・建築物等については、色彩が周辺の景観と調和するように誘導します。
- ・ 建築物の周囲の緑化を図ります。
- 大規模な建築物や構造物は、周辺に圧迫感を与えないようセットバックし、植栽等による軽減を図ります。
- 建築物の高さは、八面山の稜線を超えないよう誘導します。
- 屋外広告物の掲出は、必要最低限の数・大きさとするように努めます。
- 良好な景観の眺望点の周辺では、屋外広告物の掲出を控えるように努めます。
- 多自然の水辺づくりを推進するとともに、地域住民やNPOと連携した清掃活動、草刈活動により水辺景観の保全を図ります。
- 道路空間等の公共空間の緑化の推進を図ります。
- 景観資源への眺望を阻害している電柱や電線は、位置の変更や整理、統合、地中化を図 ります。
- ゴミ等の不法投棄物を減少させるように努めます。



4. 沿岸エリア

(1) エリアの特性

- ・山国川、中津川、蛎瀬川及び犬丸川河口域に位置し、小祝漁港・今津漁港をはじめ、中 津市の水産業の拠点となっています。
- 海岸線部には、国内屈指の規模を誇る中津干潟が広がり、東浜、大新田など遠浅な海岸 は、昔から良好な水辺空間として人々に親しまれています。
- 連担した農地が広がり、土地利用計画の見直しが検討されています。
- 河口付近の水域には、様々な動植物を見ることができ、豊かな自然景観を形成していま す。

















(2) 主な景観場(ビュースポット)

• 中津漁港

- 今津漁港
- ・大新田の浜 • 小祝漁港

• 中津港

• 龍王橋

• 北門橋

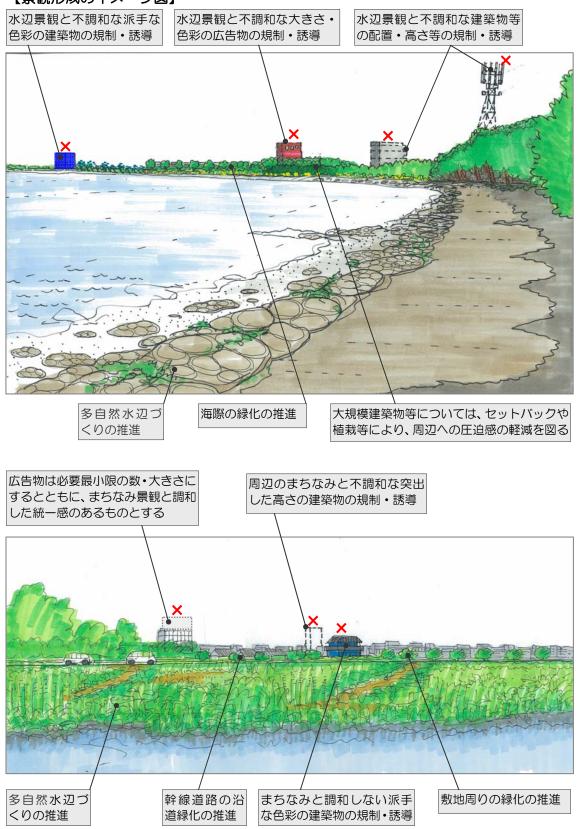
- ・ 小祝の土手
- ・ 闇無浜 など

- 開発行為により、農地と海岸線の調和した景観が損なわれる可能性があります。
- 幹線道路沿いには、商業施設の屋外広告物やのぼり旗などが散見されます。
- •砂浜や松林など良好な自然景観の減少がみられます。
- 護岸の改修工事等により、良好な自然景観の阻害や親水空間の減少がみられます。
- ・河口域や海岸線に堆積する漂着ごみ、海岸部の不法投棄により景観が損なわれています。

(4)景観形成方針

- ・ 河口域や海岸線の自然景観の維持・保全を図ります。
- 自然景観と調和した水辺景観を形成します。
- ・広大な中津干潟の保全とその海岸線に松林が生き生きと育つ環境づくりを進め、良好な 沿岸景観を形成します。
- 海岸線の漂着物、不法投棄物を除却し、良好な海岸景観を形成します。

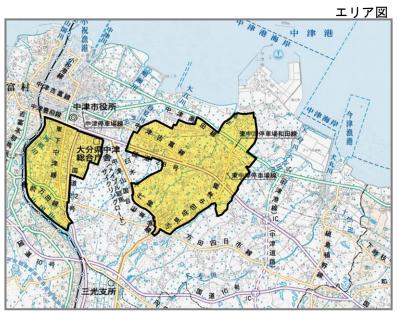
- 建築物等については、色彩が周辺の景観と調和するように誘導します。
- 建築物の周囲の緑化を図ります。
- 大規模な建築物等については、セットバックや植栽等により、周辺への圧迫感の軽減を 図ります。
- ・大規模な建築物等は、配置・高さ等の配慮により、周辺景観との調和を図ります。
- •屋外広告物の掲出は、必要最低限の数・大きさとするように努めます。
- 良好な景観の眺望点の周囲には屋外広告物の掲出を控えるように努めます。
- 道路空間等の公共空間の緑化の推進を図ります。
- 多自然の水辺づくりを推進するとともに、地域住民やNPOと連携した清掃活動、草刈活動による水辺景観の保全を図ります。
- 海岸線の定期的な清掃活動を推進し、ゴミ等の不法投棄物を減少させるように努めます。



5. 郊外住宅エリア

(1) エリアの特性

- 中心市街地郊外の平野部を中心に住宅地帯が広がりをみせています。
- ・農業振興地域に指定された農地と住宅地が混在しつつあります。
- 幹線道路沿いを中心に住宅や店舗が数多く立地し、現代的な建築物を中心とした住宅地 となっています。
- 道路網が整備され、公共交通機関等の利便性も高く、中津市内でも定住人口が増えてい る地域です。











(2) 主な景観場(ビュースポット)

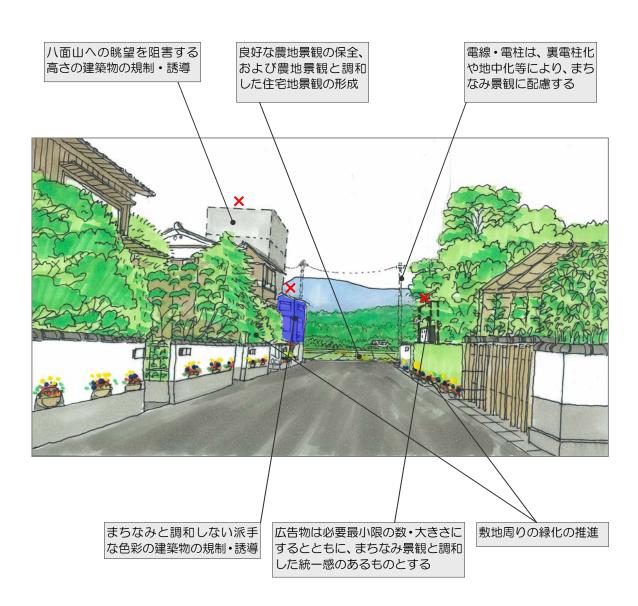
- 山国川沿いの堤防
- 沖代平野
- 宮永浄水場
- ・沖代小学校西側河川 ・緑化された団地

- 新旧の建築物が混在し、周囲の景観と調和がとれず、統一感に欠けています。
- ・農地の転用による宅地化が進行し、田園風景と調和した景観が損なわれつつあります。
- 様々な大きさや色の建築物が立ち並び、それぞれが周囲の景観と調和がとれず、統一感に欠けています。
- 色彩の鮮やかな商業施設や遊戯施設などが散在し、まちなみ景観と調和していないものが見られます。
- 第1種住居地域に中高層の建築物が建設されており、今後も建設が予想されます。
- 幹線道路沿いには、商業施設の屋外広告物やのぼり旗などが散見されます。

(4)景観形成方針

- 田園風景に調和した良好な住環境の形成を図ります。
- 緑化を推進し、みどりある美しいまちなみの形成を図ります。
- 市街地景観の背景となる八面山の稜線を超える建築物を制限し、良好な眺望景観を形成します。
- 農業振興地域の農地の保全を図るとともに田園景観の保全を図ります。
- 自然景観やまちなみ景観と調和した水辺景観を形成します。

- 建築物等については、色彩が周辺の景観と調和するように誘導します。
- ・建築物の高さは、八面山の稜線を超えないよう誘導します。
- ・建築物の周囲の緑化を図ります。
- ・耕作地を維持・保全し、荒地の減少に努めます。
- ・屋外広告物の掲出は、必要最低限の数・大きさとするように努めます。
- 道路空間等の公共空間の緑化の推進を図ります。
- ・多自然の水辺づくりを推進するとともに、地域住民やNPOと連携した清掃・草刈活動による水辺景観の保全を図ります。



6. 古代遺跡エリア

(1) エリアの特性

- 薦神社、長者屋敷、沖代条里など、中津の歴史を今に伝える遺構、建築物等が、閑静な たたずまいの中に保全されており、この地域の歴史を感じさせます。
- 古代より盛んに稲作が行なわれ、現在も農業地帯として土地利用がなされています。
- 公共の公園や運動施設が整備され、人々の憩いの場としても親しまれています。



(2) 主な景観場(ビュースポット)

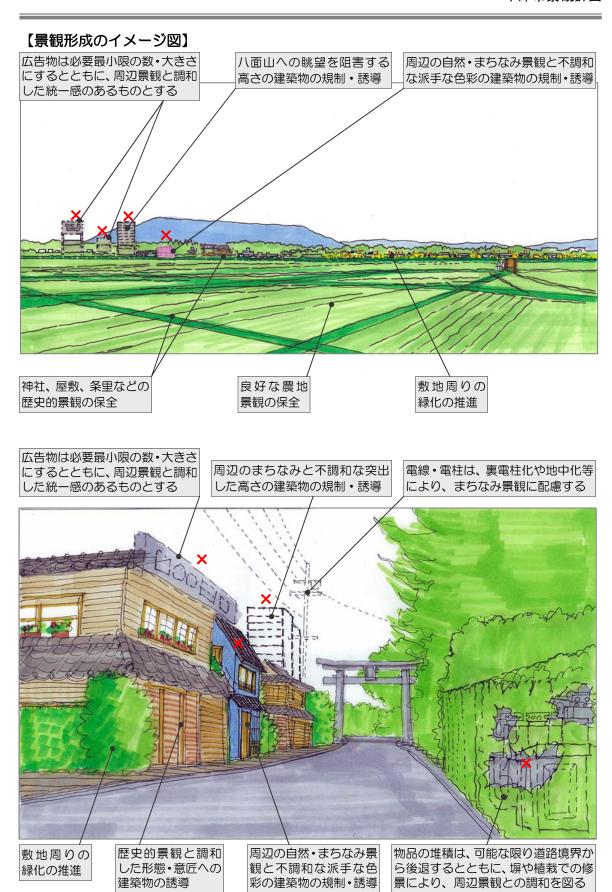
- ・ 薦神社及びその周辺 ・ 長者屋敷及びその周辺 ・ 永添の坂から眺める沖代条里
- ダイハツ九州アリーナ大貞公園

- 広大な水田地帯が、宅地化により蚕食され、条里地割の喪失がみられます。
- 色彩の鮮やかな商業施設などが散在し、まちなみ景観と調和していないものが見られます。
- 建築物や屋外広告物の色彩で、周辺の景観に調和していないものがみられます。
- ・幹線道路沿いには、商業施設の屋外広告物やのぼり旗などが散見されます。

(4)景観形成方針

- ・中津の古い歴史を伝える場所として、古代の情景を偲ばせるような歴史的景観の保全を 図ります。
- ・ 緑豊かな田園風景と調和した良好な住環境の形成を図ります。
- •田園景観の背景となる八面山の稜線を超える建築物を制限し、良好な眺望景観を形成します。

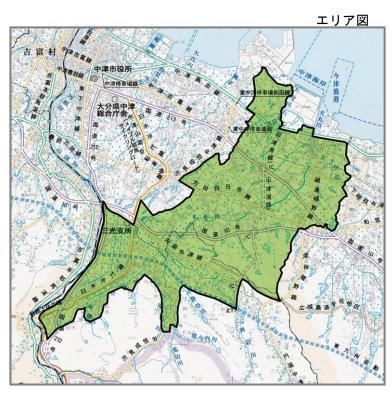
- ・神社、屋敷、条里などの歴史的景観の保全を図ります。
- 建築物等については、色彩が周辺の景観と調和するように誘導します。
- 建築物の高さは、八面山の稜線を超えないよう誘導します。
- ・建築物の周囲の緑化を図ります。
- ・耕作地を維持・保全し、荒地の減少に努めます。
- ・屋外に物品を堆積する場合は、可能な限り道路境界から後退するとともに、塀や植栽での修景により、周辺景観との調和を図ります。
- 屋外広告物の掲出は、必要最低限の数・大きさとするように努めます。
- 良好な景観の眺望点の周囲には屋外広告物の掲出を控えるように努めます。
- 道路空間等の公共空間の緑化の推進を図ります。
- 歴史的遺構の案内板や説明板は、統一した様式とするように誘導します。



7. 郊外田園エリア

(1) エリアの特性

- 中心市街地から郊外住宅エリア、古代遺跡エリアを挟んで扇状に広がる田園地帯です。 八面山からは、山裾から市街地へ広がるその田園風景を遠望することができます。
- 田園景観に配慮された工業団地に企業が誘致されています。
- ・山国川や犬丸川及びその支流域に属し、水田を中心とする伝統的な集落が形成され田園 の景観を形成しています。
- 幹線道路の整備による新しい商業施設や工場が進出し、今後の高速道路等の整備により、 自然景観への影響が危惧されます。















(2) 主な景観場(ビュースポット)

• 八面山

- ・長久寺とその周辺の杜
- ・犬丸若旗神社の桜並木と仁王様 ・コスモス園と八面山
- ・光永寺の枝垂れ桜

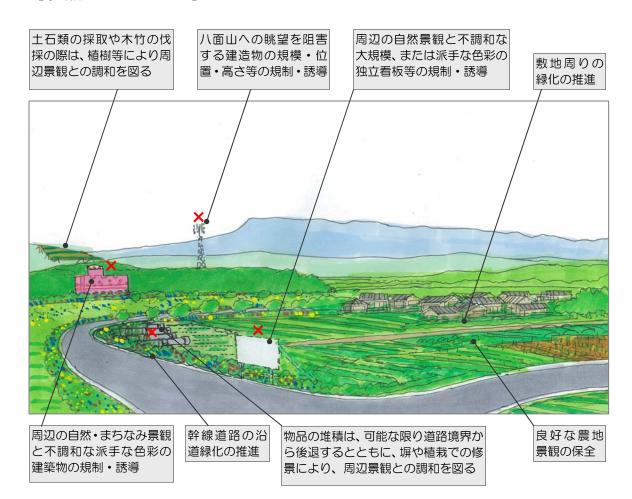
- ・色彩の鮮やかな商業施設やホテルなどが散在し、まちなみ景観と調和していないものが 見られます。
- 建築物や屋外広告物の色彩で、周辺の景観に調和していないものがみられます。
- ・土石類の採取や樹木の伐採等による山肌の露出がみられ、田園景観が損なわれているところがあります。
- 新たな道路網の整備やそれに伴う大型施設の進出が、良好な田園風景に大きな変化をも たらす可能性があります。
- 携帯電話等の電波塔や鉄塔が設置され、周辺景観と調和していないものが見られます。
- 幹線道路沿いには、商業施設の屋外広告物やのぼり旗などが散見されます。
- ・東九州自動車道や中津日田高規格道路のインターチェンジ付近に、中高層の商業施設や 遊戯施設の立地が予想されます。
- 幹線道路や河川堤防に草木が繁茂し、眺望景観を阻害している場所があります。
- 少子高齢化により耕作放棄された土地が増加しつつあります。

(4)景観形成方針

- 緑豊かな田園風景と調和した良好な住環境の形成を図ります。
- 大規模な建築物や構造物、工作物(電波塔や鉄塔等)が周囲の豊かな田園風景と調和するように景観形成を図ります。
- 幹線道路や河川堤防を眺望点とした眺望景観の形成を図ります。
- •田園景観の背景となる八面山の稜線を超える建築物を制限し、良好な眺望景観を形成します。
- 耕作放棄地を解消し、自然・農村景観を維持・保全します。
- 自然景観と調和した水辺景観を形成します。

- ・建築物等については、色彩が周辺の景観と調和するように誘導します。
- 建築物の高さは、八面山の稜線を超えないよう誘導します。
- 電波塔などの工作物等については、共同施設化や規模、位置、高さ、色彩が周辺の景観 と調和するように誘導します。
- ・建築物の周囲の緑化を図ります。
- ・ 土石類の採取や樹木の伐採等については、植樹等による緑化により周辺景観との調和を 図ります。
- ・屋外広告物の掲出は、必要最低限の数・大きさとするように努めます。
- ・良好な景観の眺望点の周囲には屋外広告物の掲出を控えるように努めます。

- ・屋外に物品を堆積する場合は、可能な限り道路境界から後退するとともに、塀や植栽での修景により、周辺景観との調和を図ります。
- ・耕作地を維持・保全し、荒地の減少に努めます。
- 耕作放棄地の解消に向けた施策の推進や、NPOなど市民活動による景観維持を図ります。
- 幹線道路沿道の緑化の推進を図ります。
- 幹線道路や河川堤防を良好な景観の眺望点として整備するため、市民やNPOと協働して草木の伐採を実施します。
- ・多自然の水辺づくりを推進するとともに、地域住民やNPOと連携した清掃・草刈活動による水辺景観の保全を図ります。

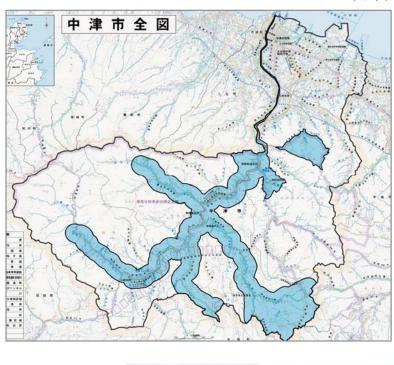


8. 山国川水系・名勝耶馬渓エリア

(1) エリアの特性

- ほとんどが耶馬日田英彦山国定公園に属し、山国川、山移川、金吉川などの上中流域の 渓谷には、奇岩・秀峰の景勝地としても知られる観光スポットが点在します。
- ・狭隘な谷間に農地や住宅地が散在し、それらが集落を形成しています。観光資源にも恵 まれ、来訪者にとっては印象に残る地域です。
- ・国道212号線と各集落を結ぶ道路が交わる地域は、旧行政区の中心地的な役割を担っ ており、現在も公共サービスの拠点となっています。

エリア図















(2) 主な景観場(ビュースポット)

- ・ 名勝耶馬渓の景とその周辺
- ・山国川水系の河川敷 ・石橋
- ・深耶馬渓のもみじ
- 柾木の滝

- メイプル耶馬サイクリングロード
- 八面山
- 羅漢寺長岩城
- ・冠石野の桜並木 ・御霊のもみじ • 柿坂の鉄橋と岩峰
 - ・深耶馬渓折戸の奈女川の滝 ・落合の滝
 - ・光円寺のしだれ桜 ・溪石園
- 雲八幡宮千年杉

• 日田往還中津街道跡の洞門

• 神尾家住宅

・ 教順寺の石段

・かかしワールド

など

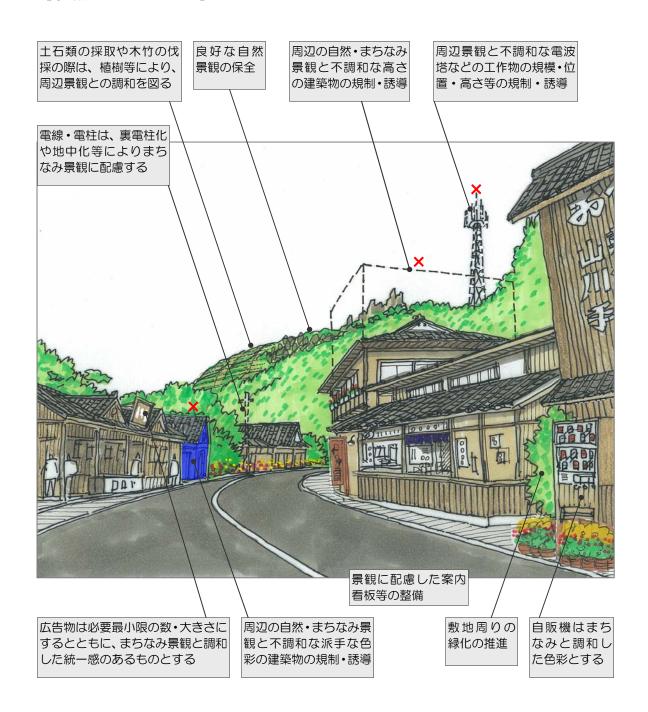
(3) 景観上の課題

- 色彩の鮮やかな商業施設や店舗などが散在し、まちなみ景観と調和していないものが見られます。
- ・中津日田高規格道路のインターチェンジ付近に、商業施設や遊戯施設の建設が予想されます。
- 放棄された耕作地や山林が見られ、観光地としての景観が損なわれているところがあります。
- •建築物や工作物、屋外広告物の色彩で、周辺の景観に調和していないものが見られます。
- •土石類の採取による山肌の露出がみられ、自然景観が損なわれているところがあります。
- 小規模な建築物等の建設や樹木の伐採が行われ、自然景観が損なわれているところがあ ります。
- 幹線道路沿いには、商業施設の屋外広告物やのぼり旗などが散見されます。
- 携帯電話等の電波塔や鉄塔が設置され、周辺景観と調和していないものが見られます。 また、エコエネルギーとして、今後風力発電施設が設置される可能性も危惧されます。
- 自然景観を阻害する自動販売機、電柱、ガードレールが散見されます。
- 名勝耶馬渓に指定された各所の景は、自然林等の繁茂によりその奇岩・秀峰の景観が失われつつあります。
- ・幹線道路や河川堤防に草木が繁茂し、眺望景観を阻害している場所があります。
- ・少子化等による小学校の統廃合が行われ、地区の風景となっていた小学校が廃止されつ つあります。
- 過疎化の影響により、棚田や美林等の農山村景観を維持していくことが困難な地区が今後発生することが危惧されます。

(4)景観形成方針

- ・名勝耶馬渓に代表される国定公園内での開発を最小限に止め、良好な自然景観の保全を 図ります。
- 名勝耶馬渓に指定されている各所の景について、古来の自然景観に修景します。
- 建築物や構造物、工作物(電波塔や鉄塔、風力発電等)が周囲の豊かな自然景観と調和するように景観形成を図ります。
- ・幹線道路や河川堤防を眺望点とした眺望景観の形成を図ります。
- 廃校となった小学校舎を保存し、愛着のある景観を維持します。
- 耕作放棄地の解消や過疎化対策を推進し、農山村景観を維持します。
- 自然景観と調和した水辺景観を形成します。

- 建築物等については、色彩が周辺の景観と調和するように誘導します。
- 電波塔などの工作物等については、共同施設化や規模、位置、高さ、色彩が周辺の景観 と調和するように誘導します。
- 建築物の周囲の緑化を図ります。
- •屋外に物品を堆積する場合は、可能な限り道路境界から後退するとともに、塀や植栽で の修景により、周辺景観との調和を図ります。
- ・ 土石類の採取や樹木の伐採等については、植樹等による緑化により周辺景観との調和を 図ります。
- 名勝耶馬渓の修景作業を行政やNPO、地域住民が協働して取組みます。
- 耕作放棄地の解消に向けた施策の推進やNPOなど市民活動による景観維持を図ります。
- •林野は、伐採後に適切な処置を行い、観光地としての景観を損なわないように努めます。
- ・来訪者にわかりやすいように景観に配慮した案内看板等の整備を図ります。
- 不要となった看板の撤去に努めます。
- 良好な景観の眺望点の周囲には屋外広告物の掲出を控えるように努めます。
- 屋外広告物の掲出は、必要最低限の数・大きさとするように努めます。
- 新規に設置される自動販売機、電柱、ガードレールについては、周辺景観に合わせた色 彩の選定を促します。
- 幹線道路沿道の緑化の推進を図ります。
- 幹線道路や河川堤防を良好な景観の眺望点として整備するため、市民やNPOと協働して草木の伐採を実施します。
- ・多自然の水辺づくりを推進するとともに、地域住民やNPOと連携した清掃・草刈活動による水辺景観の保全を図ります。
- ・廃校となった小学校舎を地域のコミュニティの場、内外の交流の場として保存・活用します。
- 団塊世代の里帰りや空き住宅の斡旋などの定住対策、NPO等による小規模集落応援隊等を積極的に推進し、景観を守る農山村集落の維持を図ります。
- 第一次産業を活性化し、地産地消運動を推進することにより、山国川の上流から下流の市民が一緒に農山村景観を維持します。
- 自然環境保護や景観保全に取り組むNPOなどの団体の育成に努めます。

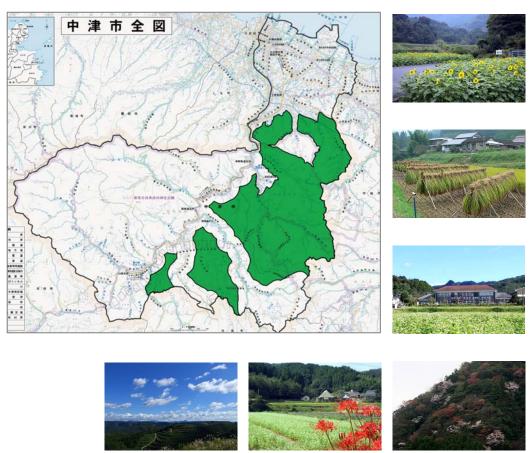


9. 中山間エリア

(1) エリアの特性

- 多くが耶馬日田英彦山国定公園に属する地域で、四季折々の自然豊かな景観を見 ることができます。
- 山国川、犬丸川の上流及びそれらの支流域に属し、その川筋に沿って水田や茶畑 などの農村風景が見られます。
- 沿道に集落が形成され、その地域にみられる神社、お堂、祭事などが風景になじ み、人々にゆとりを与えています。

エリア図



(2) 主な景観場(ビュースポット)

- ・名勝耶馬渓の景とその周辺 ・集落内の棚田や石垣 ・はなぐり茶園

- ・深泉寺のしだれ桜 ・やかた田舎の学校 ・東谷、屋形のほたる

・ 直入畑の滝

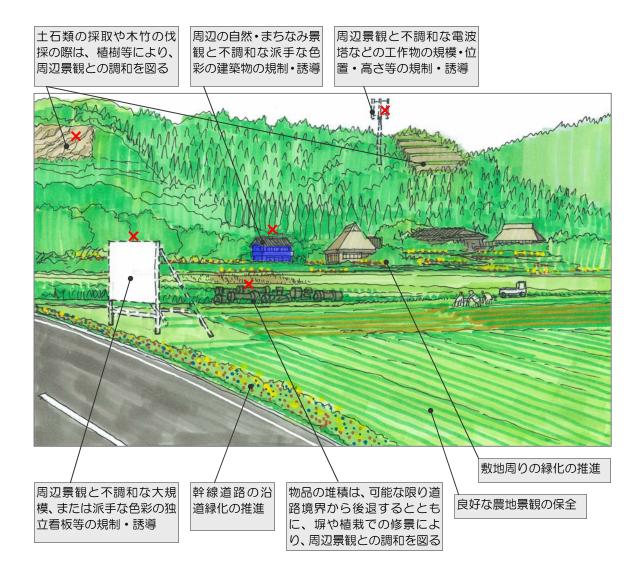
- 放置されたままの農地や林野が見られ、中山間地の景観が損なわれているところがあります。
- •建築物や工作物、屋外広告物の色彩で、周辺の景観に調和していないものが見られます。
- 携帯電話等の電波塔や鉄塔が設置され、周辺景観に調和していないものが見られます。 また、エコエネルギーとして、今後風力発電が設置される可能性も危惧されます。
- 木竹の伐採や土砂の採取などにより自然景観が損なわれているところがあります。
- 過疎化の影響により、棚田や美林等の農山村景観を維持していくことが困難な地区が今後発生することが危惧されます。

(4)景観形成方針

- 名勝耶馬渓に代表される国定公園内での開発を最小限に止め、良好な自然景観の保全を 図ります。
- 大規模な建築物や構造物、工作物(電波塔や鉄塔、風力発電等)が周囲の豊かな田園風 景と調和するように景観形成を図ります。
- 自然環境となじみ、人々にやすらぎを与える良好な里山景観の保全を図ります。
- 一年を通して田植えや稲刈り、茶摘みの様子など、農村地域ならではの季節を感じさせる風物詩を大切にする景観を保全します。
- 人工林や自然林による美林景観を保全します。
- ・耕作放棄地の解消や過疎化対策を推進し、農山村景観を維持・保全します。
- 自然景観と調和した水辺景観を形成します。

- ・建築物等については、色彩が周辺の景観と調和するように誘導します。
- 電波塔などの工作物等については、共同施設化や規模、位置、高さ、色彩が周辺の景観 と調和するように誘導します。
- 建築物の周囲の緑化を図ります。
- 屋外に物品を堆積する場合は、可能な限り道路境界から後退するとともに、塀や植栽での修景により、周辺景観との調和を図ります。
- 森林の伐採後は、植樹等を行い、中山間部の景観の連続性を損なわないように努めます。
- ・自然林や人工林の保全に努めるとともに、環境保護の視点からも広葉樹の植林を推進します。
- ・各集落にみられる神社やお草、祭事などは、地域で継承していくよう努めます。
- 屋外広告物の掲出は、必要最低限の数・大きさとするように努めます。
- 良好な景観の眺望点の周辺では、屋外広告物の掲出を控えるように努めます。
- 幹線道路沿道の緑化の推進を図ります。

- ・耕作地を維持・保全し、荒地の減少に努めます。
- 耕作放棄地の解消に向けた施策の推進やNPOなど市民活動による景観維持を図ります。
- 団塊世代の里帰りや空き住宅の斡旋などの定住対策やNPO等による小規模集落応援隊等を積極的に推進し、景観を守る農山村集落の維持を図ります。
- 第一次産業を活性化し、地産地消運動を推進することにより、山国川の上流から下流の市民が一緒に農山村景観を維持します。
- ・多自然の水辺づくりを推進するとともに、地域住民やNPOと連携した清掃・草刈活動による水辺景観の保全を図ります。
- 自然環境保護や景観保全に取り組むNPOなどの団体の育成に努めます。



10. 森林保全エリア

(1) エリアの特性

- 全域が耶馬日田英彦山国定公園に属し、山国川の源流として耶馬渓杉の美林が連 なり、水源かん養機能が高い地域です。
- ・深い谷に沿って小さな山間集落が点在し、山々の新緑や紅葉、蛍の乱舞、雪景色 など四季を通じて美しい景観を見ることができます。
- ・農地の面積は狭く、棚田の石積みや果樹園、山林の広がる風景は、山間地域特有 の個性を感じさせます。

エリア図



(2) 主な景観場(ビュースポット)

- ・名勝耶馬渓の景とその周辺 ・桧原山 ・宇曽平市方面の山々の朝霧
- ・羽高地区の棚田 ・槻木薬師渓谷
- ・長尾野の雪景色 ・中摩殿畑山ブナの原生林 ・天の岩戸
- 犬ヶ岳ツクシシャクナゲ

- ・ 藤野木谷のわらこずみ

- ・放置されたままの農地や山林が見られ、山間地域の景観が損なわれているところがあります。
- 建築物や工作物、屋外広告物の色彩で、周辺の景観に調和していないものが見られます。
- •携帯電話等の電波塔や鉄塔が設置され、周辺景観に調和していないものが見られます。 また、エコエネルギーとして、今後風力発電が設置される可能性も危惧されます。
- ・耕作放置地を解消し、自然・農村景観の維持・保全が求められます。
- 過疎化の影響により、棚田や美林等の農山村景観を維持していくことが困難な地区が 今後発生することが危惧されます。

(4) 景観形成方針

- ・名勝耶馬渓に代表される国定公園内での開発を最小限に止め、良好な自然景観の保全を図ります。
- ・自然環境となじみ、人々にやすらぎを与える良好な里山の景観を後世に伝えるよう保全を図ります。
- 大規模な建築物や構造物、工作物(電波塔や鉄塔、風力発電等)が周囲の豊かな田園 風景と調和するように景観形成を図ります。
- ・耕作放棄地の解消や過疎化対策を推進し、農山村景観を維持・保全します。
- ・山国川の源流として水源かん養機能を維持するとともに、自然環境に配慮した適正な 山林の管理を行います。
- 自然景観と調和した水辺景観を形成します。

- 建築物等については、色彩が周辺の景観と調和するように誘導します。
- ・電波塔などの工作物等については、共同施設化や規模、位置、高さ、色彩が周辺の景観と調和するように誘導します。
- ・ 建築物の周囲の緑化を図ります。
- ・屋外に物品を堆積する場合は、可能な限り道路境界から後退するとともに、塀や植栽での修景により、周辺景観との調和を図ります。
- 耕作地を維持・保全し、荒地の減少に努めます。
- 耕作放棄地の解消に向けた施策の推進やNPOなど市民活動による景観維持を図ります。
- ・棚田や石橋など山間地域特有の文化と歴史性を持つ構造物は、その保全に努めます。
- ・山林は、伐採後に適切な処置を行い、山間部の景観の連続性を損なわないように努めます。
- •屋外広告物の掲出は、必要最低限の数・大きさとするように努めます。

- 良好な景観の眺望点の周辺では、屋外広告物の掲出を控えるように努めます。
- 幹線道路の沿道部分の緑化を推進し、周辺の景観と調和するように誘導します。
- ・多自然の水辺づくりを推進するとともに、地域住民やNPOと連携した清掃・草刈活動による水辺景観の保全を図ります。
- 自然環境保護や景観保全に取り組むNPOなどの団体の育成に努めます。
- 団塊世代の里帰りや空き住宅の斡旋などの定住対策やNPO等による小規模集落応援隊等を積極的に推進し、景観を守る農山村集落の維持を図ります。
- 第一次産業を活性化し、地産地消運動を推進することにより、山国川の上流から下流 の市民が一緒に農山村景観を維持します。

